

調 査 の 概 要

1. 調査の目的

この調査は、県民の生活と県政の主要分野にわたる県民の関心、要望、意向などをとらえ、県政推進の基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査の項目

(1) 県民意識調査

- ・環境と生活について
- ・健康について
- ・福祉について
- ・観光について
- ・県の農林水産物について
- ・防災に関する取組について
- ・男女共同参画について
- ・SDGs等について
- ・広報について

(2) 県政の主要課題

- ・地域リハビリテーションについて
- ・食育について
- ・都市農業について

(3) 県政への要望

3. 調査の設計

- (1) 調査地域 千葉県全域
- (2) 調査対象 満18歳以上の男女個人
- (3) 標本数 3,000人
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法

※層化二段無作為抽出法とは、行政単位と地域によって県内をブロックごとに分類し（層化）、各層に調査地点を人口に応じて比例配分し、国勢調査における調査区域及び住民基本台帳を利用して（二段）、地点ごとに一定数のサンプル抽出を行うものである。

- (5) 調査方法 郵送法・オンライン調査法の併用
(郵送配付－郵送・オンライン回収)
- (6) 調査時期 令和3年11月26日～令和3年12月17日

4. 調査機関

株式会社サーベイリサーチセンター

5. 回収結果

標本数 (A)	3,000件
総回収数 (B)	1,665件
有効回収数 (C)	1,659件
うちネット回収数	420件
無効回収数	3件
うちネット回収数	3件
回収率 (B/A)	55.50%
有効回収率 (C/A)	55.30%

標本抽出方法

調査対象：千葉県内の市町村に居住する満18歳以上の男女個人

標本数：3,000人

地点数：市部 194地点

郡部 6地点

計 200地点

抽出法：層化二段無作為抽出法

[層化]

1. 県内を、次の11地域に分類した。

地域名	該当市郡名
①千葉地域	千葉市、市原市
②葛南地域	市川市、船橋市、習志野市、八千代市、浦安市
③東葛飾地域	松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市
④印旛地域	成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、印旛郡
⑤香取地域	香取市、香取郡
⑥海匝地域	銚子市、旭市、匝瑳市
⑦山武地域	東金市、山武市、大網白里市、山武郡
⑧長生地域	茂原市、長生郡
⑨夷隅地域	勝浦市、いすみ市、夷隅郡
⑩安房地域	館山市、鴨川市、南房総市、安房郡
⑪君津地域	木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市

2. 各地域内においては、さらに市部、郡部に分け、層とした。

(注) ここでいう市とは、令和3年4月1日現在市制施行の地域をさす。



[標本数の配分]

各地域・市郡規模別の層における満18歳以上の人口（令和3年4月1日現在の推定数）に対して、3,000の標本数を比例配分した。

[抽出]

1. 平成27年国勢調査時に設定された調査区を、第1次抽出単位となる調査単位として使用した。
 2. 調査地点の抽出は、調査地点が2地点以上に割り当てられた層については、

$$\left(\frac{\text{層における調査区数の合計}}{\text{層で算出された調査地点数}} = \text{抽出間隔} \right)$$
 を算出し、等間隔抽出法によって抽出した。
 3. 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、平成27年国勢調査時の「標準地域コード一覧」に従った。
 4. 調査地点における対象者の抽出は、調査地点の範囲内（町・丁目・番地等を指定）を、住民基本台帳から等間隔抽出法によって抽出した。
- 以上の結果、各地域・市郡別（層別）の標本数・調査地点数は、次のとおりである。

地域 \ 市郡	市部	郡部	計
① 千葉地域	1,070,492 600 40	0 0 0	1,070,492 600 40
② 葛南地域	1,432,253 795 53	0 0 0	1,432,253 795 53
③ 東葛飾地域	1,296,425 720 48	0 0 0	1,296,425 720 48
④ 印旛地域	581,835 330 22	36,062 15 1	617,897 345 23
⑤ 香取地域	65,407 30 2	29,937 15 1	95,344 45 3
⑥ 海匝地域	139,323 75 5	0 0 0	139,323 75 5
⑦ 山武地域	136,968 75 5	40,448 15 1	177,416 90 6
⑧ 長生地域	77,029 45 3	51,661 30 2	128,690 75 5
⑨ 夷隅地域	48,069 30 2	14,411 15 1	62,480 45 3
⑩ 安房地域	101,233 60 4	6,700 0 0	107,933 60 4
⑪ 君津地域	279,702 150 10	0 0 0	279,702 150 10
計	5,228,736 2,910 194	179,219 90 6	5,407,955 3,000 200

(注) 上段は満18歳以上の人口（令和3年4月1日現在）、中段は標本数、下段は調査地点数である。

調査地点一覧

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
① 千葉地域	千葉市中央区鵜の森町	15	① 千葉地域	市原市金沢	15
	千葉市中央区白旗2丁目	15		市原市国分寺台中央2丁目	15
	千葉市中央区蘇我4丁目	15		市原市五井西5丁目	15
	千葉市中央区問屋町	15		市原市ちはら台南5丁目	15
	千葉市中央区浜野町	15		市川市国府台5丁目	15
	千葉市中央区松波4丁目	15		市川市新田1丁目	15
	千葉市中央区村田町	15		市川市東大和田1丁目	15
	千葉市花見川区柏井1丁目	15		市川市南八幡4丁目	15
	千葉市花見川区作新台3丁目	15		市川市宮久保4丁目	15
	千葉市花見川区浪花町	15		市川市若宮3丁目	15
	千葉市花見川区み春野2丁目	15		市川市国分6丁目	15
	千葉市花見川区宮野木台4丁目	15		市川市須和田1丁目	15
	千葉市稲毛区稲毛東5丁目	15		市川市東国分1丁目	15
	千葉市稲毛区あやめ台	15		市川市南大野1丁目	15
	千葉市稲毛区天台5丁目	15		市川市伊勢宿	15
	千葉市稲毛区作草部1丁目	15		市川市新井1丁目	15
	千葉市若葉区小倉町	15	市川市塩浜4丁目	15	
	千葉市若葉区桜木5丁目	15	市川市日之出	15	
	千葉市若葉区千城台西3丁目	15	② 葛南地域	船橋市宮本2丁目	15
	千葉市若葉区中田町	15		船橋市市場4丁目	15
	千葉市若葉区多部田町	15		船橋市若松1丁目	15
	千葉市緑区誉田町1丁目	15		船橋市海神3丁目	15
	千葉市緑区あすみが丘4丁目	15		船橋市印内1丁目	15
	千葉市緑区おゆみ野4丁目	15		船橋市本中山5丁目	15
	千葉市緑区おゆみ野南2丁目	15		船橋市前貝塚町	15
	千葉市美浜区磯辺4丁目	15		船橋市藤原8丁目	15
	千葉市美浜区真砂2丁目	15		船橋市夏見2丁目	15
	千葉市美浜区幕張西3丁目	15		船橋市金杉1丁目	15
	市原市青柳	15		船橋市二和東6丁目	15
	市原市西広5丁目	15		船橋市南三咲2丁目	15
	市原市五井東1丁目	15		船橋市みやぎ台4丁目	15
	市原市五所	15		船橋市前原西2丁目	15
	市原市大厩	15		船橋市飯山満町3丁目	15
	市原市惣社1丁目	15	船橋市三山1丁目	15	
	市原市桜台4丁目	15	船橋市田喜野井3丁目	15	
	市原市永吉	15	船橋市高根台7丁目	15	

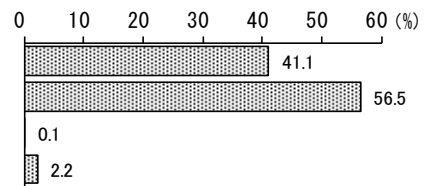
地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
② 葛南地域	船橋市新高根5丁目	15	③ 東葛飾地域	野田市山崎梅の台	15
	船橋市大穴南3丁目	15		野田市小山	15
	船橋市西習志野1丁目	15		野田市岡田	15
	船橋市習志野台8丁目	15		野田市光葉町一丁目	15
	船橋市坪井西2丁目	15		柏市伊勢原1丁目	15
	習志野市津田沼4丁目	15		柏市柏2丁目	15
	習志野市大久保1丁目	15		柏市南逆井1丁目	15
	習志野市新栄1丁目	15		柏市新柏1丁目	15
	習志野市秋津2丁目	15		柏市富里1丁目	15
	八千代市大和田	15		柏市十余二	15
	八千代市萱田	15		柏市根戸	15
	八千代市高津団地	15		柏市光ヶ丘4丁目	15
	八千代市米本団地	15		柏市松葉町1丁目	15
	八千代市八千代台東2丁目	15		柏市南増尾3丁目	15
	八千代市八千代台北7丁目	15		柏市増尾8丁目	15
	八千代市高津東3丁目	15		柏市大津ヶ丘1丁目	15
	浦安市富士見5丁目	15		柏市手賀の杜4丁目	15
	浦安市猫実5丁目	15		流山市大字鱈ヶ崎	15
	浦安市堀江4丁目	15		流山市大字東深井	15
	浦安市入船4丁目	15		流山市こうのす台	15
浦安市舞浜3丁目	15	流山市向小金2丁目	15		
③ 東葛飾地域	松戸市大橋	15	流山市西初石2丁目	15	
	松戸市旭町1丁目	15	我孫子市つくし野3丁目	15	
	松戸市古ヶ崎1丁目	15	我孫子市栄	15	
	松戸市小金原6丁目	15	我孫子市柴崎	15	
	松戸市栄町8丁目	15	我孫子市湖北台7丁目	15	
	松戸市河原塚	15	我孫子市布佐	15	
	松戸市常盤平3丁目	15	我孫子市南新木1丁目	15	
	松戸市中根長津町	15	鎌ヶ谷市東道野辺5丁目	15	
	松戸市新松戸5丁目	15	鎌ヶ谷市中央1丁目	15	
	松戸市平賀	15	鎌ヶ谷市道野辺中央2丁目	15	
	松戸市松戸新田	15	④ 印旛地域	成田市橋賀台2丁目	15
	松戸市稔台2丁目	15		成田市三里塚	15
	松戸市六高台2丁目	15		成田市はなのき台1丁目	15
	松戸市栄町西5丁目	15		佐倉市高岡	15
	松戸市五香西2丁目	15		佐倉市江原台2丁目	15
	野田市上花輪	15		佐倉市井野町	15
野田市中根	15	佐倉市中志津1丁目		15	

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
④ 印旛地域	佐倉市ユーカリが丘4丁目	15	⑦ 山武地域	山武市埴谷	15
	佐倉市大崎台1丁目	15		大網白里市大網	15
	佐倉市染井野5丁目	15		大網白里市みずほ台2丁目	15
	四街道市四街道	15		山武郡九十九里町細屋敷	15
	四街道市鷹の台2丁目	15	⑧ 長生地域	茂原市高師台1丁目	15
	四街道市千代田5丁目	15		茂原市東郷	15
	四街道市美しが丘1丁目	15		茂原市早野	15
	八街市滝台	15		長生郡一宮町一宮	15
	印西市小林北4丁目	15	⑨ 夷隅地域	長生郡長生村一松丙	15
	印西市木刈7丁目	15		勝浦市興津	15
	印西市吉高船戸西	15		いすみ市小池	15
	白井市富士	15	⑩ 安房地域	夷隅郡御宿町浜	15
	白井市七次台3丁目	15		館山市八幡	15
	富里市七栄	15		鴨川市太尾	15
富里市日吉台5丁目	15	南房総市富浦町原岡		15	
印旛郡栄町竜角寺台4丁目	15	南房総市大井		15	
⑤ 香取地域	香取市佐原イ	15	⑪ 君津地域	木更津市真舟4丁目	15
	香取市山倉	15		木更津市畑沢南5丁目	15
	香取郡東庄町新宿	15		木更津市永井作2丁目	15
⑥ 海匝地域	銚子市天王台	15		木更津市本郷1丁目	15
	銚子市今宮町	15		君津市外箕輪4丁目	15
	銚子市長山町	15		君津市大和田	15
	旭市琴田	15		君津市杉谷	15
	匝瑳市飯倉台	15		富津市小久保	15
⑦ 地山武	東金市田間3丁目	15		袖ヶ浦市今井3丁目	15
	東金市上武射田	15		袖ヶ浦市滝の口	15

回答者の属性

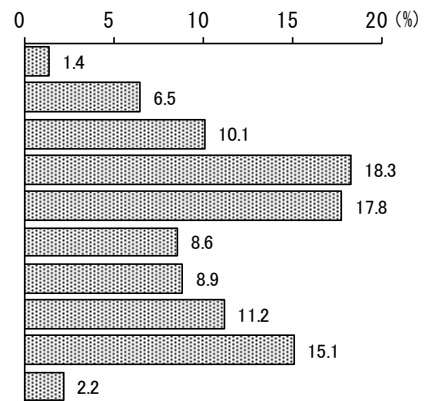
1. 性

	基数	構成比
1 男性	682	41.1
2 女性	938	56.5
3 その他	2	0.1
(無回答)	37	2.2
全 体	1,659	100.0



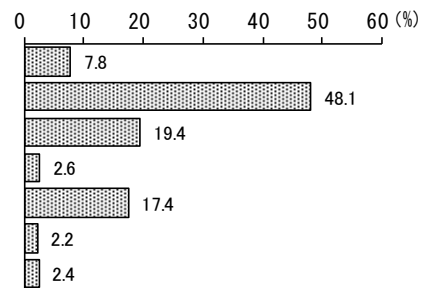
2. 年 代

	基数	構成比
1 18～19歳	24	1.4
2 20代	108	6.5
3 30代	167	10.1
4 40代	303	18.3
5 50代	296	17.8
6 60～64歳	142	8.6
7 65～69歳	147	8.9
8 70～74歳	186	11.2
9 75歳以上	250	15.1
(無回答)	36	2.2
全 体	1,659	100.0



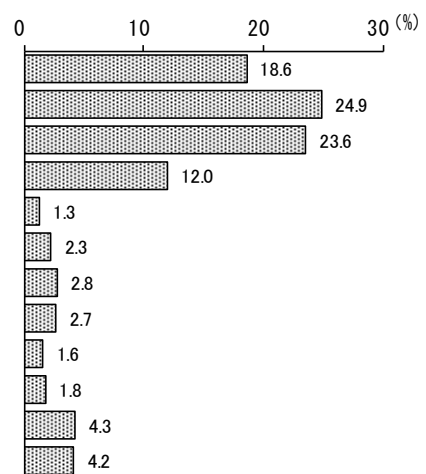
3. 職 業

	基数	構成比
1 自営業者	130	7.8
2 勤め人	798	48.1
3 主婦・主夫	322	19.4
4 学生	43	2.6
5 無職	289	17.4
6 その他	37	2.2
(無回答)	40	2.4
全 体	1,659	100.0



4. 地 域

	基数	構成比
1 千葉地域	308	18.6
2 葛南地域	413	24.9
3 東葛飾地域	392	23.6
4 印旛地域	199	12.0
5 香取地域	22	1.3
6 海匝地域	38	2.3
7 山武地域	46	2.8
8 長生地域	44	2.7
9 夷隅地域	27	1.6
10 安房地域	30	1.8
11 君津地域	71	4.3
(無回答)	69	4.2
全 体	1,659	100.0



（報告書の見方）

本報告書を読む際に、次の点に留意してください。

- （1）比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このために、百分比の合計が100%にならないことがある。
- （2）基数となるべき実数はnとして掲載した。その比率はnの件数を100%として算出した。
- （3）1人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が100%を上回ることがある。
- （4）複数の選択肢を合わせた表記の回答割合は、選択肢の回答者人数を合わせた値を、全回答者で割った値を採用しているため、選択肢の回答割合を単純に足した値と異なることがある。
- （5）回答の基数（サンプル数）が少ない場合は、解説で当該集計結果に触れていない場合がある。また、派生的設問において、基数が少ない属性が多い場合は、解説を行わない場合がある。
- （6）地域別、性・年代別の解説において、全体の数値との差が認められる確率が一定の基準を超えない属性の数値については、触れていない場合がある。
- （7）この調査の標本誤差は次の式によって得られる。但し、信頼度を95%とする。

$$b = 2 \sqrt{\frac{N-n}{2(N-1)} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差
 N = 母集団数
 n = 比率算出の基数（サンプル数）
 P = 回答比率

次に、本調査の標本誤差の早見表をあげる。

回答比率（P） 基数（n）		10%または	20%または	30%または	40%または	50%前後
		90%前後	80%前後	70%前後	60%前後	
総数	1,659人	± 2.08	± 2.78	± 3.18	± 3.40	± 3.47
千葉地域	308	± 4.83	± 6.45	± 7.39	± 7.90	± 8.06
葛南地域	413	± 4.18	± 5.57	± 6.38	± 6.82	± 6.96
東葛飾地域	392	± 4.29	± 5.71	± 6.55	± 7.00	± 7.14
印旛地域	199	± 6.02	± 8.02	± 9.19	± 9.82	± 10.03
香取地域	22	± 18.09	± 24.12	± 27.63	± 29.54	± 30.15
海匝地域	38	± 13.76	± 18.35	± 21.03	± 22.48	± 22.94
山武地域	46	± 12.51	± 16.68	± 19.11	± 20.43	± 20.85
長生地域	44	± 12.79	± 17.06	± 19.54	± 20.89	± 21.32
夷隅地域	27	± 16.33	± 21.77	± 24.94	± 26.67	± 27.22
安房地域	30	± 15.49	± 20.66	± 23.66	± 25.30	± 25.82
君津地域	71	± 10.07	± 13.43	± 15.38	± 16.44	± 16.78
男性	682	± 3.25	± 4.33	± 4.96	± 5.31	± 5.42
女性	938	± 2.77	± 3.69	± 4.23	± 4.52	± 4.62